

## 活動報告

### ○烏山学+ ガイダンス

4月下旬に、烏山高校にて烏山学+のガイダンスとして講義をさせていただきました。「観光におけるジオパーク構想について」というテーマのもと、那須烏山ジオパーク構想で行ってきた事業や今後の課題についてお話ししました。



### ○市内文化財竹林整備

5月中旬ごろ、市内ジオサイトにもなっている烏山城跡と長者ヶ平官衙遺跡ちやうじゃがひらかんがいにせきの竹林整備を行いました。長者ヶ平官衙遺跡は国指定の史跡に登録されており、烏山城跡は現在国指定を目指している文化財です。

▼烏山城跡



▼長者ヶ平官衙遺跡



### ○ジオツアー

5月8日(日)、ジオサイトの一つである「十二口」を見学するジオツアーを開催しました。当日はジオガイドによる解説、案内のもと、化石を観察しながら沢の中の探検を楽しんでいただきました。

十二口は貝化石が落ちていることもあるほど簡単に化石に触れることができる、より身近に“ジオ”を感じることができるスポットです。



## 「十二口」についてもう少し詳しく！

今回ジオツアーの観察地となった十二口は、「十二口横穴墓群じゅうにくちやうけつぼぐん」または「向山横穴墓群むかいやま」という市指定の史跡にもなっている場所です。

荒川に直接面した丘陵斜面に小支流をはさみ、南西方向に開口する十二基以上の横穴墓が並んでいます。これらは荒川対岸の水処理センター付近から一部を遠望できます。玄室げんしつ(棺ひつぎを埋葬する墓室まいしやう)の形は隅丸方形、長方形、台形など様々で、天井部の形態もドーム型のものや直線的なものがあることから、造墓時期に違いがあり、長期間使われてきたと推測されます。

## ジオパーククイズ 解答

4月号に掲載したジオパーククイズの解答です！

正解:2.お墓

解説:これらの穴は、昔使われていたお墓です。那須烏山地域が海だった時代にくきた地層(凝灰岩層)は、やわらかく崩れにくいという特徴をもっています。その地質を活かして、古墳時代には横穴墓と呼ばれるお墓が多く作られました。

▼十二口横穴墓群(南大和久)



▲曲田横穴墓群(曲田)

## ジオパーク構想関連事業開催情報

〈公民館講座〉

「かっし〜の地学教室」

日時:5・7・9・11・1・3月の第2土曜日(全6回)

内容:大地や生物の歴史の解説、化石のレプリカづくり体験など

申込期間:各回開催の1週間前まで ※5月20日現在、第2回(7月9日開催)からの参加申込が可能です。

申込・問合せ先:烏山公民館(☎0287-83-1412)

※烏山公民館事務室の業務時間は、午前9時から午後5時までです。また、毎週日曜日・月曜日、祝祭日、年末年始はお休みになります。

へんしゅうこうき  
編集後記

今月号はジオパーク構想関連の活動についてご紹介しました。今回掲載した竹林整備のように、文化財グループでは年間を通して市内文化財やジオサイトの整備を適宜行っています。ジオパークニュース以外にも、文化財グループ Instagram でも活動の様子を投稿していますので、気になった方はぜひご覧ください◎

ジオパーク構想関連事業として公民館講座について掲載しましたが、こちらの講座の問い合わせ先は烏山公民館となっております。先月号に掲載した講座とは連絡先が異なりますので、申込の際はくれぐれもご注意ください！

HP、Instagramにて  
情報更新中！



ジオパーク構想 HP



文化財グループ Instagram

月刊ジオパークニュース 5月号 / 5月 20日 発行 ~五感で楽しむ那須烏山~

連絡先: 那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局 (那須烏山市生涯学習課文化財グループ内)

TEL: 0287-88-6223 mail: shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp